

## シグナルマークについて

シグナルマークは危険のレベルを表します。それぞれのマークの内容をよくご理解頂いた上で必ず記載の注意事項を守ってください。

- △警告 - 取扱いを誤った場合に、**死亡・重傷の危険が発生する可能性があります。**
- △注意 - 取扱いを誤った場合に、**軽傷を負うか、物的損害を負う危険が発生する可能性があります。**

## 積載物と積載物の制限について

- △注意 最大積載重量は60kgまでです。過積載は絶対に行わないでください。使用状況によっては60kg未満でも屋根の変形及び、キャリアが破損する場合があります。また過酷な使用、制限を超える積載を行うことにより60kg未満でも積載能力は変化し低下いたします。
- △注意 本製品は荷物用の積載キャリアです。次の物は積載しないでください。  
[スキー板・ストック・スノーボード・サーフボード・自転車・コンテナ・ウィンドサーフィン・ポール・ブーム・ポート・カー・カヤック]
- △注意 下記の大きさを超える荷物は積載しないでください。  
又積載物がキャリアからはみ出す場合は、はみ出し量は前後均等にはみ出すようにしてください。

品番	積載物の制限(単位=mm)		
	長さ(最大)	幅	高さ
SE-881NV	4350	1266	600



## 取扱い上の注意

- △警告 走行前には必ず、各締付け部にユルミが無いかを点検してください。  
→締付け部にユルミがあると、**思わぬ脱落事故を起こします。**
- △警告 初期ユルミが発生しますので、**初回30キロ走行後には必ず各締付け部を増締めしてください。**
- △警告 キャリアの装着時は特に**法定速度を守り、急発進・急ブレーキ・急ハンドル等の過酷な避け、悪路では徐行してください。**
- △警告 走行中にキャリアからガタツキ音等の異常音が聞こえた場合は速やかに停車しキャリアの状態を確認してください。
- △注意 積載物をキャリアに固定する際は、脚部、を利用してロープ等で固定しないでください。  
→脚部に集中的に大きな負担がかかり、脚部のネジ取付け部に緩みが発生し破損及び脱落の原因になります。
- △注意 積載物の重量の配分はどちらか(左右)に片寄らないようにしてできるだけ均等に平坦に積載してください。  
→積載物が片寄ってしまうと運転に支障が生じたり、キャリアにも変則的な力がかかり破損や脱落事故の原因になります。
- △注意 積載物をキャリアから載せたり、降ろしたりする際はキャリアに衝撃がかからないようにゆっくりと行ってください。  
→強い衝撃[集中的荷重]がかかることによりキャリアの破損及び脱落の原因になります。
- △注意 キャリアからはみ出す長尺物を積載した状態でバックドアを開けないでください  
→バックドアのガラス面が当たり破損の原因になります。
- △注意 キャリアの装着時及び荷物を積載している時は車両の地上高が高くなる為、駐車場・高架等の高さ制限のある場所を通過する場合には十分ご注意ください。

### 海外使用について

本製品は、日本国内使用専用となります。海外(他国)使用により発生した際の品質保証は一切お受けいたしておりませんのでご注意ください。(対外規格は取得しておりません。)また万一の事故、損害等のあらゆる責務に対しても、当社は一切の責任を負いかねますのでご了承願います。

### 事故が起きたときは

製品の欠陥などにより万一事故が発生した時は速やかに販売店又は弊社までご連絡ください。事故対応をスムーズに行うためにお客様には以下の事をお願いします。  
(1)事故製品の確保・・・事故発生時のままの状態のもの(製品をバラしたりしない)  
(2)損害の内容・・・損害を受けた現物、また損害を証明できるもの  
(3)事故発生状況・・・日時、場所、事故発生状況、公共機関への届出(事故届、紛失届)  
(いつ・どこで・何が・どのように)  
お客様の誤った組立て、取付け、使用による事故等の責任は一切負いかねますのでご了承ください。

**Rocky+ ロッキープラス株式会社**  
名古屋守山区元郷2-107 TEL 052-778-7876 FAX 052-778-7718  
http://www.rocky.ne.jp rocky@rocky.ne.jp

# ROCKY ROOF CARRIER

## SEシリーズ 取扱い説明書

### 品番 / SE-881NV NV350キャラバン・コモ専用

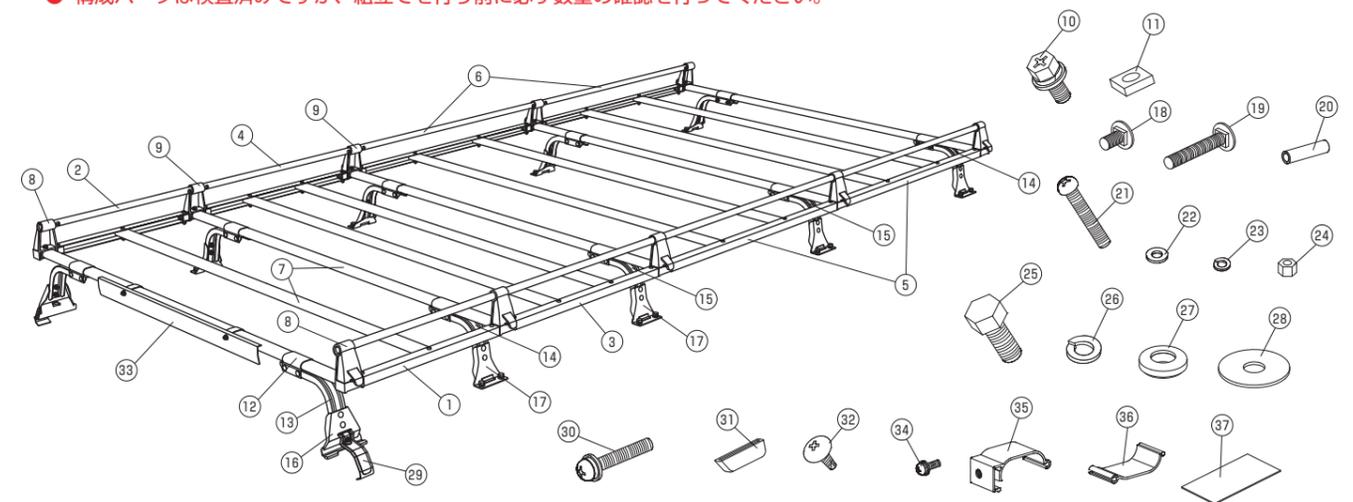
この度は、ロッキールーフキャリア「SEシリーズ」をお買い上げいただきありがとうございます。常に安全な状態でご使用して頂く為に「取扱い説明書」をよくお読みの上正しくご使用ください。  
**尚、販売店にて本製品を取付けられましたら本書を必ずお客様にお渡しください。**  
製品(組立て・取付け等)についてご不明な点はお買い求めの販売店又は、弊社までお問い合わせください。誤った組立て、取付け、使用による事故の責任は一切負いかねますのでご了承ください。

## ご使用前に

- △警告 本製品は、日産・NV350キャラバン(E26系)、いすゞ・コモ(E26系)「標準ルーフ」専用キャリアになります。他の車両には取付けしないでください。
- △警告 本製品の改造は絶対に行わないでください。  
本製品の改造による事故責任は一切負いかねます。  
【例】部品類の穴あけ加工  
市販品のアタッチメントを使用して荷物(スキー・自転車)等の積載  
本製品以外の部品による組立て及び、部品交換  
積載面を合板等で覆う
- △警告 部品不足での使用は絶対に行わないでください。
- △注意 キャリアを取付けた状態で洗車機にかけないでください。  
キャリアに無理な力がかかり、ルーフの変形等の損傷を車に与えます。
- △注意 本製品には積載物の制限があります。制限を超える物は絶対に積載しないでください。  
又、積載物がキャリアからはみ出す場合は、はみ出し量は前後均等に積載してください。  
裏面、「積載物と積載物の制限について」をよくお読みください。

## 構成パーツ

● 構成パーツは検査済みですが、組立てを行う前に必ず数量の確認を行ってください。

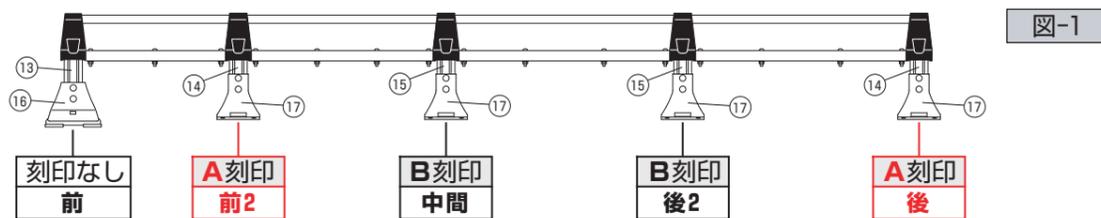


No	部品名称	数量	No	部品名称	数量	No	部品名称	数量	No	部品名称	数量
①	サイドフレームチャンネル短	2	⑩	④六角ボルトセットM6 (⑤⑥⑦⑧⑨に組付け)	10	⑲	角根ボルトM6(長)	20	⑳	防水ゴムシート	2
②	サイドフレームパイプ短	2	⑪	④六角ボルトM6 (⑤⑥⑦⑧⑨に組付け)	10	⑳	スペーサー	20	㉑	前用取付フック	2
③	サイドフレームチャンネル中	2	⑫	ステー金具	10	㉒	④丸ネジM6	30	㉒	④丸ネジセットM6	2
④	サイドフレームパイプ中	2	⑬	脚ステー前用	2	㉓	平座金M6	70	㉓	前用インナー保護キャップ (⑤⑥⑦⑧⑨に組付け)	4
⑤	サイドフレームチャンネル長	4	⑭	脚ステーA	4	㉔	バネ座金M6	70	㉔	④タッピングビス5ミリ	16
⑥	サイドフレームパイプ長	4	⑮	脚ステーB	4	㉕	六角ナットM6	70	㉕	整流板	1
⑦	荷台フレームパイプ	12	⑯	前用インナークランプ	2	㉖	六角ボルトM8	16	㉖	④丸ネジセットM5	2
⑧	サイドコネクター(R・L)	各2	⑰	インナークランプ	8	㉗	バネ座金M8	16	㉗	整流板取付金具A	2
⑨	センターコネクター	6	⑱	角根ボルトM6(短)	20	㉘	シール座金	16	㉘	整流板取付金具B	2
						㉙			㉙	保護シート	2

# 組立て方法

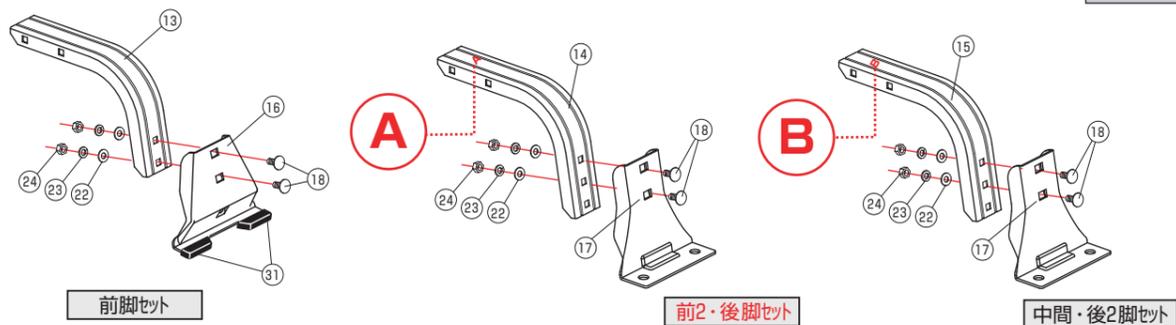
※青い保護フィルムは全て剥がしてしてから組立てを行ってください。  
 ※六角ナットを締付ける際はラチェットレンチの使用せずスパナを使用してください。

1 ⑬⑭⑮脚ステーと⑯⑰インナーランプを組付けて3種類の脚セット(計10セット)を組立てます。〔図-1〕



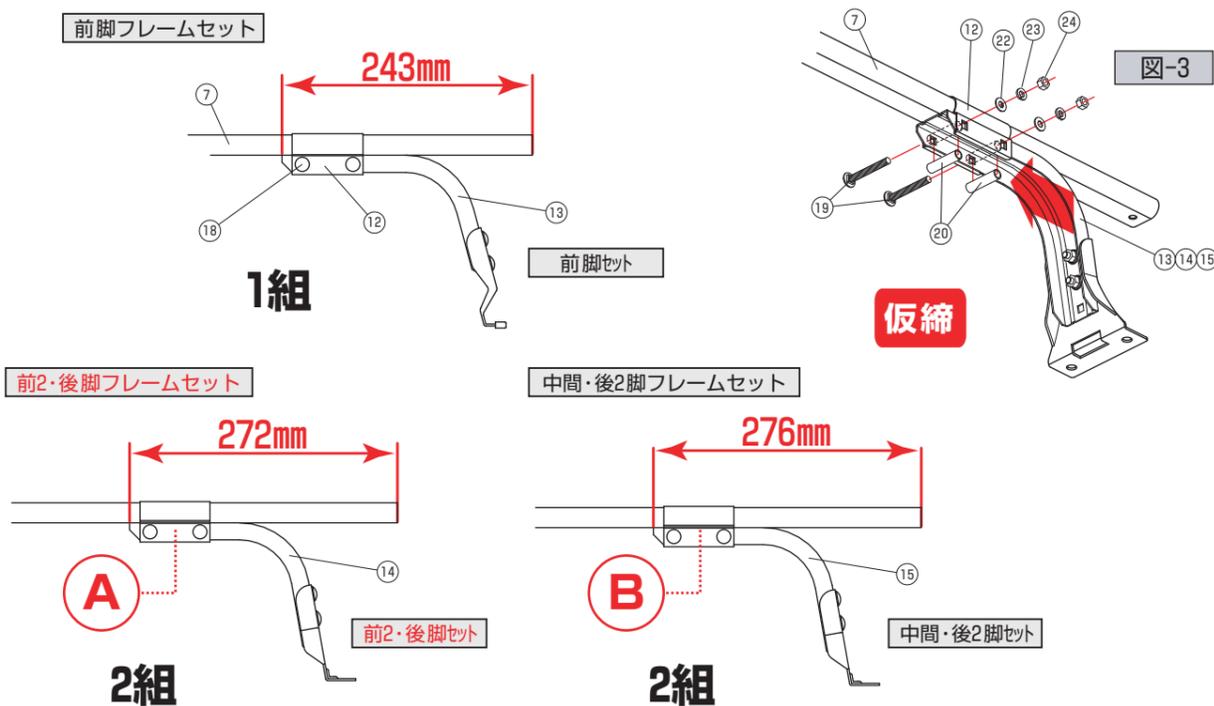
- ・「前」は⑯前用インナーランプ(⑳前用インナー保護キャップ組付け)は、⑬脚ステー(刻印なし)と⑯前用インナーランプを⑱角根ボルトM6、㉑平座金M6、㉒バネ座金M6、㉓六角ナットM6にて図のように仮組付けします。
- ・「前2と後」は⑭脚ステーAと⑰インナーランプを上2つの角穴に同じ要領で仮組付けします。
- ・「中間と後2」は⑮脚ステーBと⑰インナーランプを上2つの角穴に同じ要領で仮組付けします。〔図-2〕

仮締



2 下記「脚セット」の組み合わせ及び、寸法指示に従い、3種類の「脚フレームセット(計5組)」を組付けます。  
 ⑦荷台フレームパイプに⑫ステー金具を通し、金具下部の角穴に「1」で組付けた「脚セット」の角穴を合うように差込み、⑬⑭⑮脚ステーの中に⑳スペーサーを組入れ⑲角根ボルトM6(長)を通し、㉑平座金M6、㉒バネ座金M6、㉓六角ナットM6にて「脚セット」が動かない程度に仮締めします。

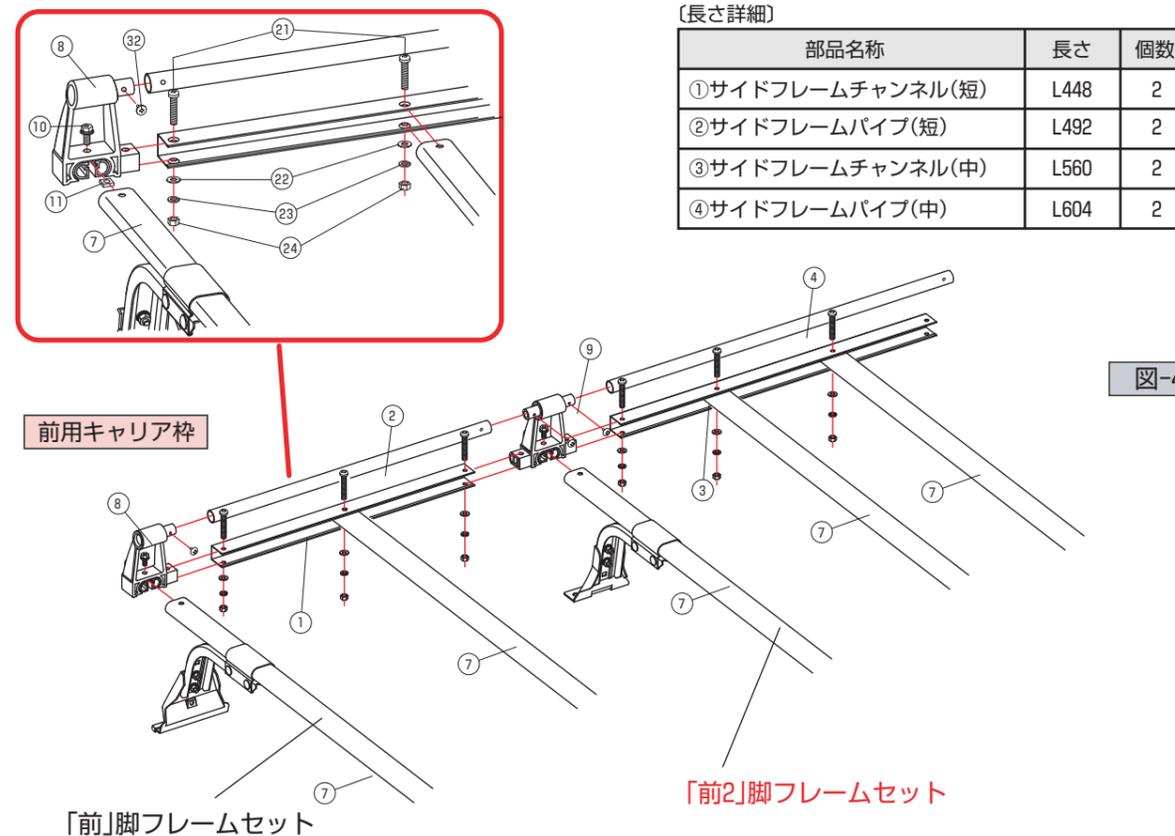
△注意 「取付け方法」で再調節を行う場合がありますので仮締めの状態にしておいてください。



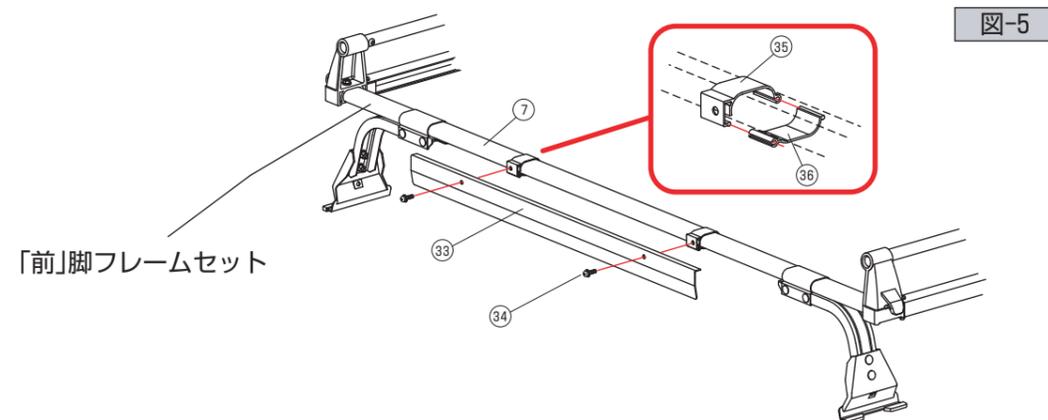
- 3 「前用キャリア枠」を組立てます。
- ・⑧⑨コネクターに組付けてある⑩⑪六角ボルトセットM6を一旦外します。
  - ・「前」脚フレームセットの⑦荷台フレームパイプの両端に⑧サイドコネクターR/Lを差込み、一旦外した⑩⑪六角ボルトセットにてしっかりと組付けます。
  - ・「前2」脚フレームセットの⑦荷台フレームパイプの両端に⑨センターコネクターを差込み、一旦外した⑩⑪六角ボルトセットにてしっかりと組付けます。
  - ・「前」脚フレームセットと「前2」脚フレームセットを②サイドフレームパイプ(短)と①サイドフレームチャンネル(短)でつなぎます。つなぐ際は先に②サイドフレームパイプ(短)を⑧⑨コネクター上部に差込み、その後①サイドフレームチャンネル(短)を差し込みます。
  - ・②サイドフレームパイプ(短)の両端は㉔⑤タッピングビス5ミリで固定し、①サイドフレームチャンネル(短)の両端は㉕⑥丸ネジM6、㉖平座金M6、㉗バネ座金M6、㉘六角ナットM6にてしっかりと組付けます。
  - ・①サイドフレームチャンネル(短)の中間も⑦荷台フレームパイプを1本差込み、同様に㉕⑥丸ネジM6、㉖平座金M6、㉗バネ座金M6、㉘六角ナットM6にてしっかりと組付けます。
  - ・「前2」脚フレームセットの⑨センターコネクターの片方にも④サイドフレームパイプ(中)と③サイドフレームチャンネル(中)を差込み組付けを行い、③サイドフレームチャンネル(中)の中間に⑦荷台フレームパイプを2本差込み、同様に組付けます。〔図-4〕

〔長さ詳細〕

部品名称	長さ	個数
①サイドフレームチャンネル(短)	L448	2
②サイドフレームパイプ(短)	L492	2
③サイドフレームチャンネル(中)	L560	2
④サイドフレームパイプ(中)	L604	2



4 「前」脚フレームセットの⑦荷台フレームパイプに㉙⑤整流板取付金具Aと㉚⑥整流板取付金具Bをスライドして組み合わせ㉛③整流板を㉜⑦丸ネジセットM5でしっかりと固定します。  
 この時、㉛③整流板がキャリアの中央になっているかを確認してください。〔図-5〕



- 5 「後用キャリア枠」を組立てます。
- ・「組立て方法3」と同じ要領で、⑧⑨コネクタに組付けてある⑩⑪六角ボルトセットM6を一旦外します。
  - ・「中間」脚フレームセットと「後2」脚フレームセットの⑦荷台フレームパイプの両端に⑨センターコネクタを差込み、一旦外した⑩⑪六角ボルトセットにてしっかりと組付けます。
  - ・「後」脚フレームセットの⑦荷台フレームパイプの両端に⑧サイドコネクタR/Lを差込み、一旦外した⑩⑪六角ボルトセットにてしっかりと組付けます。
  - ・「中間」脚フレームセットと「後2」脚フレームセット、「後」脚フレームセットを⑥サイドフレームパイプ(長)と⑤サイドフレームチャンネル(長)でつなぎ、⑥サイドフレームパイプ(長)の両端は⑫⑬タッピングビス5ミリで固定し、⑤サイドフレームチャンネル(長)の両端は⑭⑮丸ネジM6、⑯平座金M6、⑰バネ座金M6、⑱六角ナットM6にて組付けます。
  - ・⑤サイドフレームチャンネル(長)の中間も⑦荷台フレームパイプを2本差込み、同様に⑭⑮丸ネジM6、⑯平座金M6、⑰バネ座金M6、⑱六角ナットM6にて組付けます。〔図-5〕

〔長さ詳細〕

部品名称	長さ	個数
⑤サイドフレームチャンネル(長)	L800	4
⑥サイドフレームパイプ(長)	L844	4

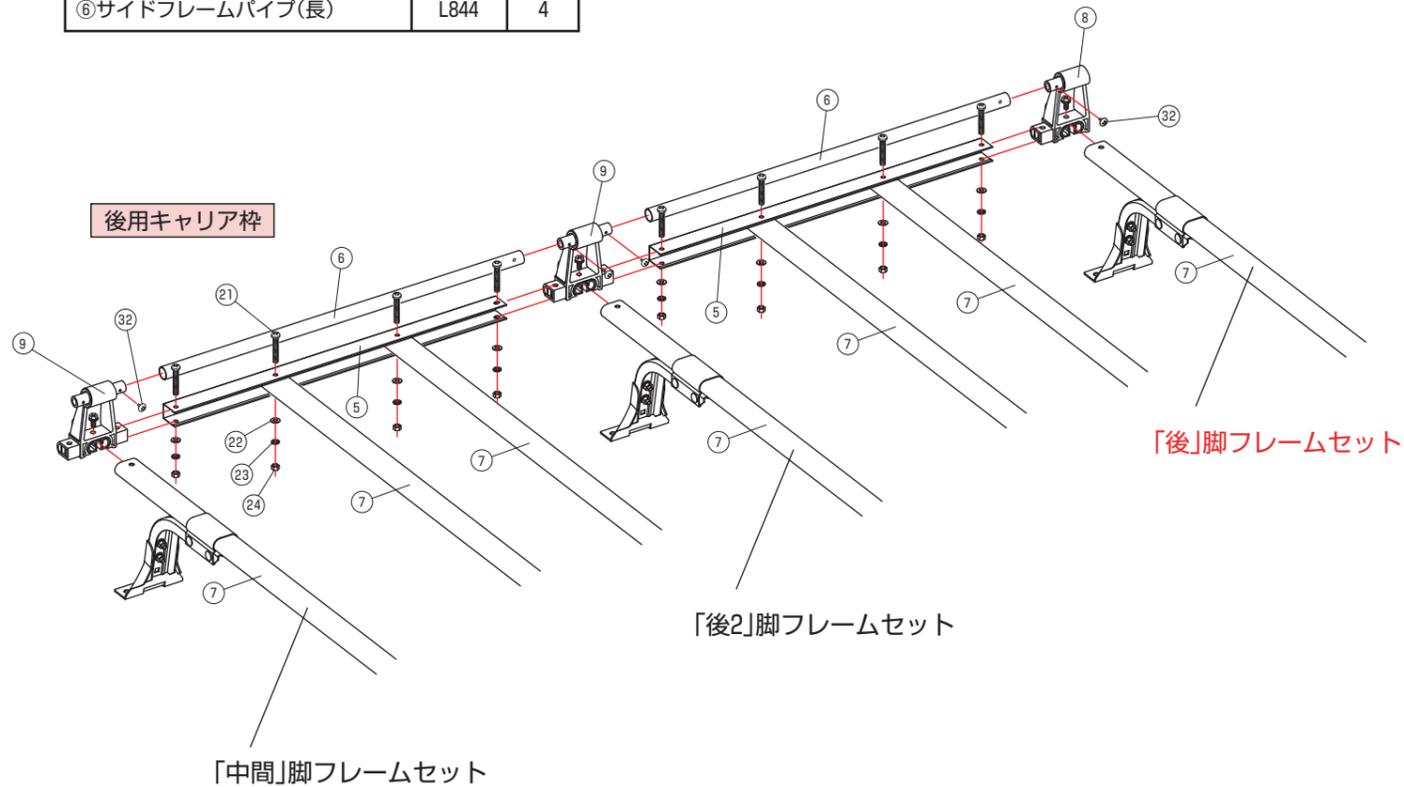


図-6

## 取付け方法①

- 1 屋根に組付けてある車両ボルトのネジ穴を利用してキャリアを取付けます。(外した車両ボルトは使用しません) 左右16ヶ所の車両ボルトをスパナ「14ミリ」で外し、周辺の埃や汚れをきれいに拭き取ります。車両ボルトを外したネジ穴と⑳防水ゴムシートの穴の中心を合わせて屋根に貼り付けます。〔図-7〕

△注意 外した車両ボルトは大切に保管してください。

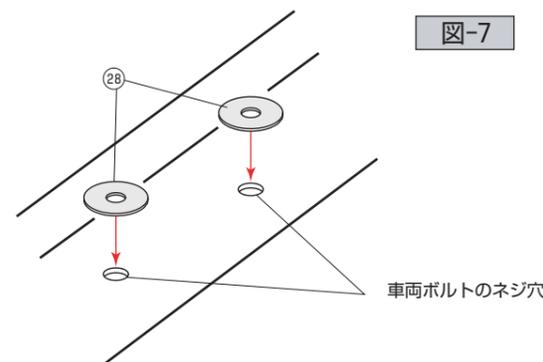


図-7

- 2 「組立て方法3・5」で組立てたキャリア枠を「後用キャリア枠」から先に屋根の上に乗せ、車両ボルトのネジ穴と⑰インナーランプの丸穴が合うように、おおよその位置にセットします。その後、「前用キャリア枠」を繋ぎ合わせ、⑫⑬タッピングビス5ミリ、⑭⑮丸ネジM6、⑯平座金M6、⑰バネ座金M6、⑱六角ナットM6にてしっかりと固定します。〔図-8〕

△注意 キャリアを屋根に載せる際は4人以上で載せ、キズをつけないように慎重に行ってください。

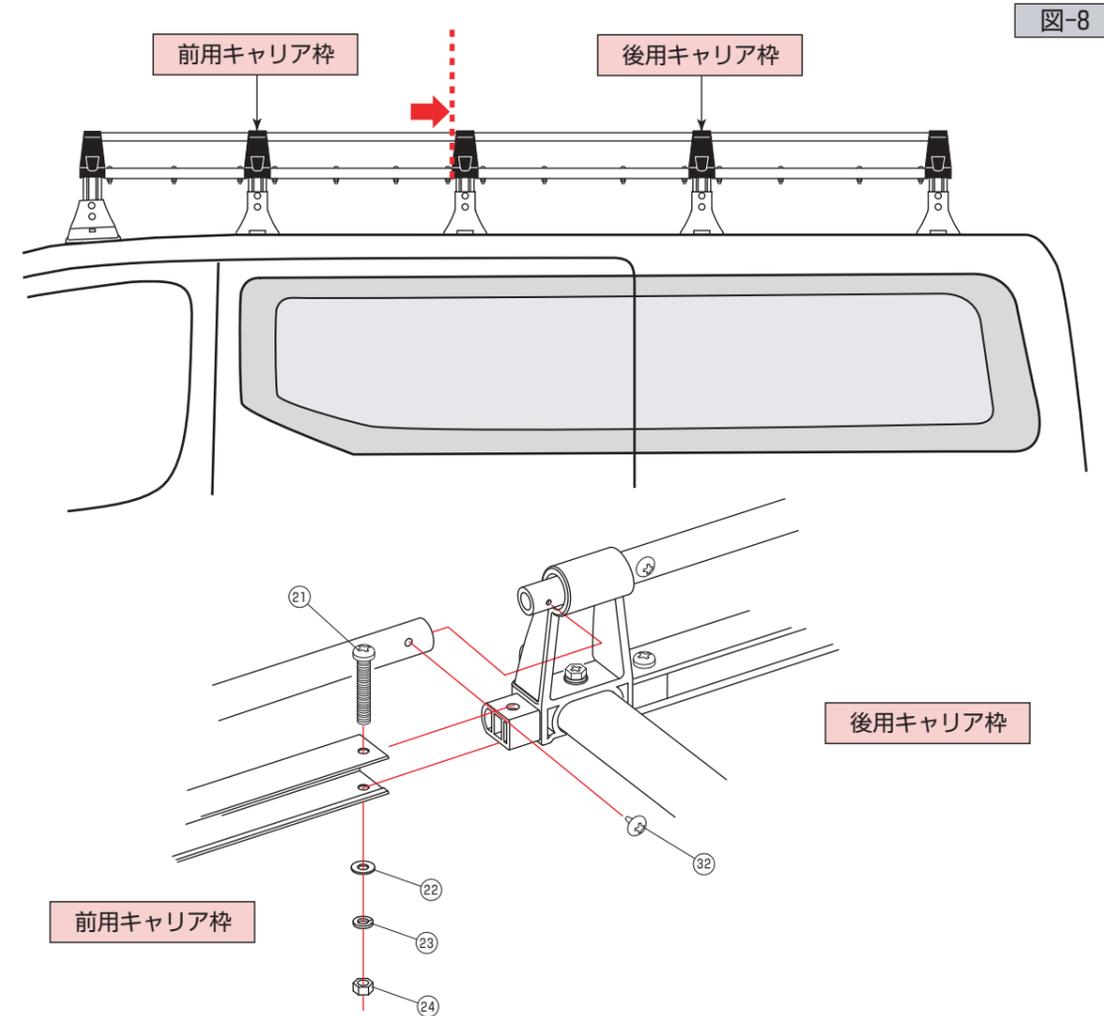


図-8

- 3 「前」以外の〔⑰インナーランプの丸穴〕と〔車両ボルトのネジ穴〕をぶらしながら合わせます〔図-9〕 穴が一致していれば、「取付て方法1」と「組立て方法2」で仮組み状態の⑱六角ナットM6をしっかりと締付けます。〔図-9A〕

△注意 穴が一致しない場合は再度、「組立て方法2」の調整を行ってください。

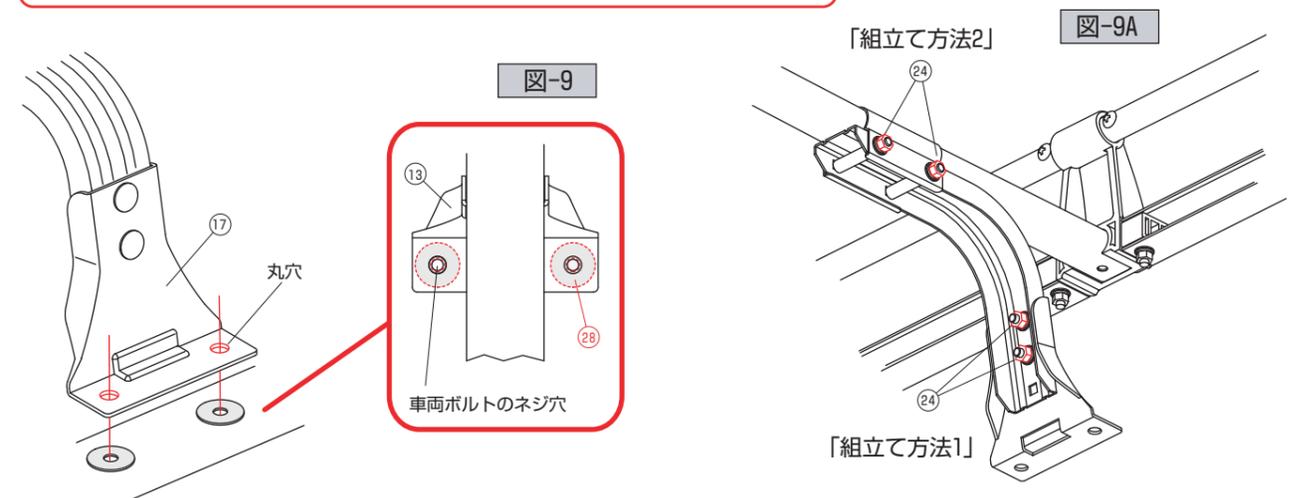
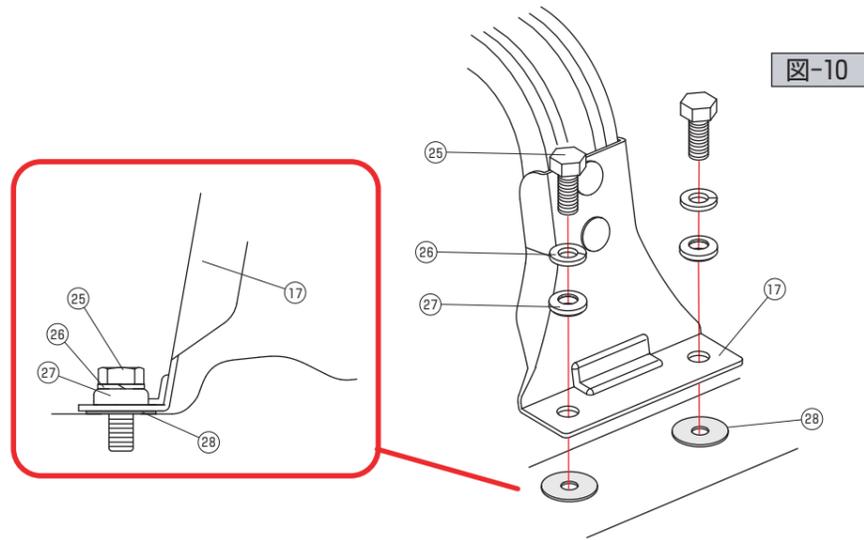


図-9

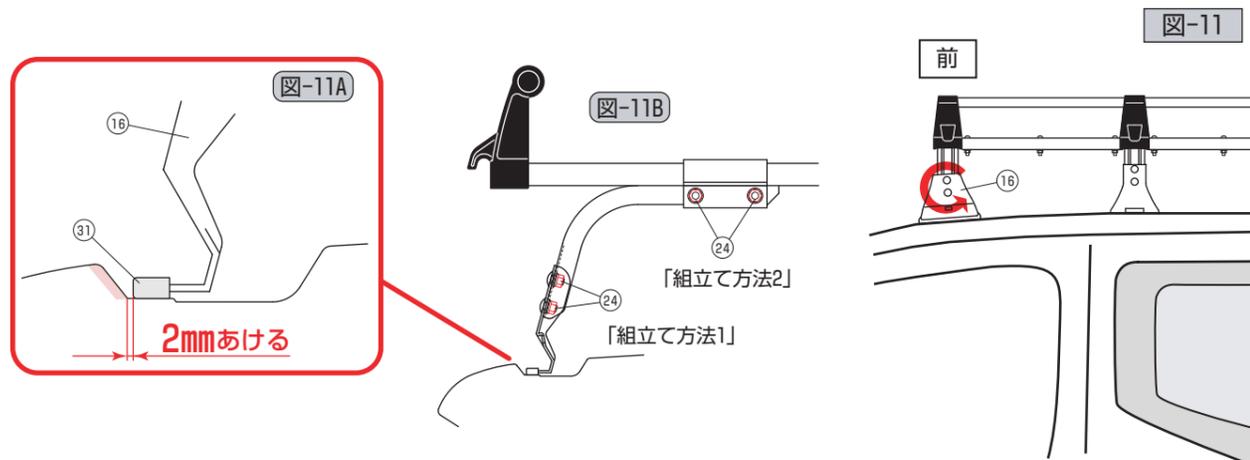
図-9A

## 取付け方法②

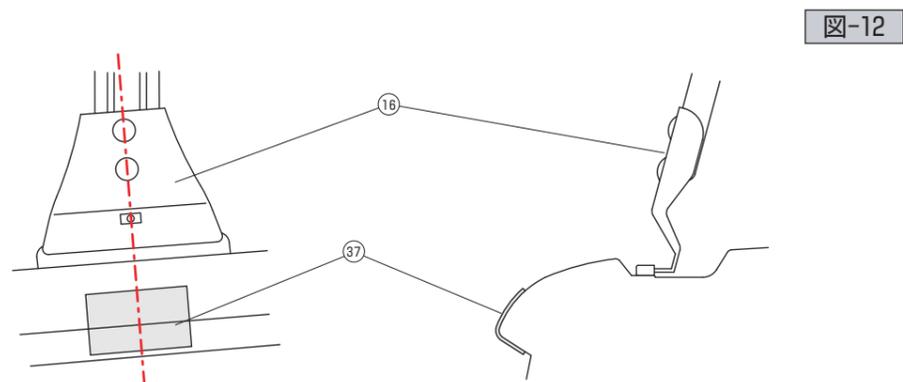
- 4 穴位置の確認後、⑰インナーランプの穴に⑳六角ボルトM8、㉑バネ座金M8、㉒シール座金の順で組込みしっかりと締付けます。〔図-10〕



- 5 「前」の取付けは⑰前用インナーランプの下端に差し込んである⑳前用インナー保護キャップと屋根の凹部の手前側面の壁との隙間を **2mm**、程度あけた状態にセットします。〔図-11A〕
- ・左右共に2mmあけた状態を確認後、「組立て方法2」で仮組み状態の㉔六角ナットをしっかりと締付けます。〔図-11B〕
  - ・そして屋根の前方は少し傾斜している為、⑰前用インナーランプを傾け、傾斜に馴染ませます。〔図-11〕
  - ・その後「組立て方法1」で仮組付け状態の㉔六角ナットM6をしっかりと締付けます。〔図11B〕



- 6 ⑰前用インナーランプの垂直線上で㉑前用取付フックの引っ掛かる箇所に㉗保護シートを横向きにして図のように貼り付けます。〔図-12〕

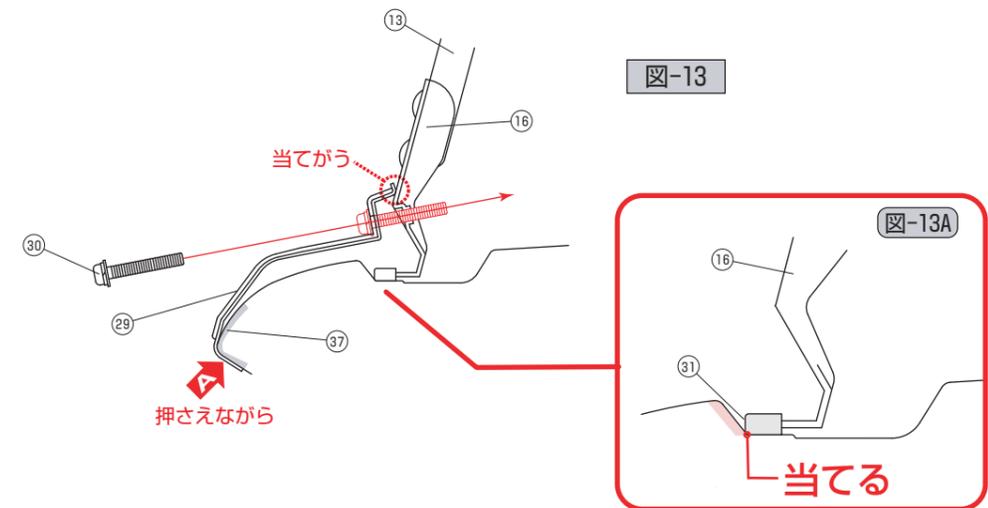


## 取付け方法③

- 7 ⑰前用インナーランプに㉑前用取付けフックを締付けます。  
㉑前用取付けフックの下をドアに引っ掛け、フック上端は⑰前用インナーランプに当てがいます。  
締付けは[A]部を指で押さえながら㉑㊦丸ネジセットM6にて左右均等にゆっくりしっかりと締付けます。〔図-13〕

△注意 締付けの際はゆっくりハンドドライバーで締付けを行ってください。絶対に電動工具は使用しないでください。  
ステンレスの特性により摩擦熱が発生すると、かじり(焼き付き)を起こし固まり動かなくなってしまうことがあります。  
念のために、かじり(焼き付き)防止剤は塗布してありますが、気をつけて締付けを行ってください。  
※ナット部周辺が白くなっておりますが、かじり(焼き付き)防止剤なので、使用上の問題はありません。

締付けの目安は「取付け方法②・5」で2mmあけた隙間が締付けにより手前に引き寄せられ、⑳前用インナー保護キャップが屋根の側面の壁に当たるまで締付けを行ってください。  
前脚セットが手前に引き寄せられる事により、⑬脚ステーに「ハリ」ができキャリアの剛性が増します。〔図-13A〕



- 8 最後に全ての締付ボルトがしっかりと締付られているか確認してください。  
その後、キャリアを前後左右に揺すりガタツキが無いことを確認し、ガタツキがある場合は再度取付けをやり直してください。

## メンテナンスのおしらせ

ステンレス材は決して「サビない」ということではなく、正式には「サビ強い」ということです。  
気象状況や使用状況、使用地域などにより、短期間でもサビが発生する場合があります。  
サビの発生を抑えるには**定期的な状態の確認**と**メンテナンス**が必要となります。※ステンレス協会 参考

また、キャリアに付着した異物(鉄粉等)をそのまま放置すると「もらいサビ」の原因となり、付着部よりサビが発生しますので十分にお気をつけてください。軽度の汚れやしみが付着した場合は中性洗剤、鉄粉が溶けて変色・固着した場合にはコンパウンドなどで擦り取ってください。